

報道関係各位

2020年9月11日
ホテル椿山荘東京

「東京雲海」出現記念！9月12日より販売開始
“祝福の森”で叶うリゾートガーデンウェディング！



ホテル椿山荘東京（東京都文京区関口・統括総支配人：山下 信典）は、2020年9月12日（土）より、さながら森のような庭園のなかでの「リゾートガーデンウェディングプラン」の販売を開始いたします。

結婚式を実施・検討した新郎新婦の22.8%が「国内リゾート挙式を検討」し、リゾート挙式に対して、「海や緑に囲まれている」(57.0%)、「非日常が味わえる」(48.3%)というイメージを持っています。しかしながら、検討したが実施しなかった新郎新婦のうち、38.5%が「出席者の体力的な負担を考えて」という理由を挙げています（「ゼクシィ結婚トレンド調査2019調べ」）。

ご移動の負担を軽減し、また海外や国内リゾート地に行きづらいこの時期だからこそ、東京にいながら叶えられる「リゾートガーデンウェディング」をご提案します。

「リゾートガーデンウェディング」では、東京とは思えない広大な庭園のなかで、豊かな緑を存分にご堪能いただけます。

2つの披露宴会場（「瑠璃」、「胡蝶」）の両プライベートガーデンを贅沢に使用した、人前挙式と披露パーティーをセットにしたプランです。「瑠璃」のガーデンでの挙式の後、そのまま隣接する「胡蝶」に移動し、ホワイエに用意された乾杯酒とウエルカムフードを手に、パーティーがスタートします。

パーティーお開き後には、「東京雲海」や「千の光のライトアップ」もお楽しみいただけます。さわやかな秋風のなか、オープンエアのイベントで、ホテル椿山荘東京ならではの非日常の時間をぜひご体感ください。

「リゾートガーデンウェディングプラン」概要

- 料金：20名 530,000円、1名増 15,000円 ※いずれも消費税、サービス料込
- 内容：料理（14,000円。ウエルカムフード含む）、飲物（2,000円）、ガーデンでの人前式及び披露パーティー会場使用料、パーティー会場アートフラワー、音響照明料、オペレーター料、介添料、サービス料、消費税
- 適用期間：2020年10月～12月末日までの挙式・披露パーティー

■プランの詳細：https://hotel-chinzanso-tokyo.jp/wedding/plan/garden_wedding/

■ご予約・お問い合わせ：03-3943-0417、11:00～19:00（土日祝日10:00～）、火曜定休（祝日除く）



「東京雲海」について

雲海は、山間部などでの放射冷却によって霧、層雲が広域に発生する自然現象の事で、大気層、気温や風などの気象条件や、春や秋の季節・時間的条件など、様々な条件が整ったタイミングでのみご覧いただけるものです。今回は、歴史ある庭園を背景に現代の技術を融合させ、その奇跡的な現象を東京にいながら体感いただけるように演出をいたします。



霧に包まれた庭園を建物から見下ろすと、湧き出る霧が緑の木々や池に沿って流れ、風や光の影響を受けながら刻々と変化する雲海の景色を望むことができます。また、庭園内に降り立つと、そこには霧に包まれた幻想的な空間が広がり、特別な庭園散策を楽しめます。

通常の雲海は、夜明け前から早朝に出現しますが、「東京雲海」は朝・昼・夜の一日に数回（数分程度）出現。出逢うタイミングによって異なる体験を生み出します。朝は霧の粒がキラキラと自然光を反射し、夜は月光を感じる幽玄さを味わうことができます。また、時折“黃金色”や“錦”に染め上げられ、異空間に誘われる演出もいたします。

豊かな自然と現代の技術を融合させた、東京ではそうそう見ることができない規模の、霧が作り出す庭園で、これまでにない非日常体験をお楽しみください。

【「東京雲海」をご覧いただくにあたり】

◇庭園へのご入場は、ホテルをご利用のお客様のみとなります。

◇そのときの天気、風向、風量、湿気、地面と上空の気温差など様々な気象条件により、霧の流れ方、溜まり方が都度異なります。いろいろな景色にご期待ください。

◇庭園でご覧いただく際、時に、「雲の中」のような状態（周囲が真っ白）になる場合がございますが、その場合は、その場で少し立ち止まってください。1～3分程度で霧の状況が変化いたしますので、周囲の安全をご確認のうえお楽しみください。

本件に関するお問い合わせ先

藤田観光株式会社 ホテル椿山荘東京 バンケット婚礼セールス課 担当：西山、濱田

TEL. 03-3943-1646 FAX. 03-3943-0984 Email: only-w@hotel-chinzanso.com

URL : <https://hotel-chinzanso-tokyo.jp/wedding/>